

仙台高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	総合英語 I	
科目基礎情報							
科目番号	0312			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	総合科学系 (広瀬キャンパス一般科目)			対象学年	4		
開設期	前期			週時間数	4		
教科書/教材	『Exploring Scitech English』 奥村信彦他著 (開隆堂)						
担当教員	鎌田 紀子,田村 真一						
到達目標							
1. 1～3年生で学習してきた語彙・文法を定着させる。 2. TOEICの問題形式に慣れる。 3. TOEICのリスニングセクションにおいて200点以上(最高495点)取れるようになる。 4. TOEICのリーディングセクションにおいて200点以上(最高495点)取れるようになる。 5. e-learningを通して、英語の自主学習の習慣を身につける。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		文法知識を活用しながらテキストを深く読み、著者の意図を正確に理解できる。		文法知識を活用しながらテキストを読み、著者の意図を大体理解できる。		テキストを読んでも、著者の意図を理解できない。	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		まずは、3年時に使用した教材を引き続き学習する。続いて科学技術英語を題材にした教科書を取り上げ、あるトピックを中心にした英文を聞いたり、読んだりして表現を学んだ上で、そのトピックに対する自分の意見を話したり、書いたりするタスクを行う。また、TOEICなどの試験対策を学習する。既習の英語の文法・語彙・読解・聴解等の基礎的な運用力をさらに高め、原書を講読したり、TOEIC・実用英検・工業英検等の資格試験に対応したりできる総合的な英語力を養う。					
授業の進め方・方法		週2回合計180分の授業のうち、約120分は教科書を使って読解練習をする。TOEICのリーディングパートを意識し、一定の速度を保って英文を読みこなす練習を中心に、リスニング問題を含む多様な設問に答えながら内容理解を深めていく。残りの60分は語学演習室を使い、TOEIC (TOEIC Public IP) 受験対策用のe-learning 教材による自学自習を行う。					
注意点		3年次よりも読む量が格段に増えるため、辞書を引いたり下読みをしてくる等の予習が必須となる。また、音読練習の習慣をつけることも課していきたい。e-learningの際には必ず「確認ノート」を作成し、未知の単語や自分の弱点などを書き留めておくこと。なお、後期の総合英語IIでは、10月に受験するTOEIC のスコアを成績に加味する予定なので、演習室開放時間などを利用して学習を進めておくのが望ましい。					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	IntroductionとUnit 1への導入		教材の紹介と進め方、評価方法などについて理解する。 Unit 1 Part 1への導入: 音読と単語の確認。		
		2週	Unit 1 Fly Your Plane (Part 1, Part 2)		飛行機が飛ぶ原理についての英文を読み、筆者の意図を正しく理解する。		
		3週	Unir 1 Fly Your Plane (Part 3)		Part 3の本文読解と練習問題 (リスニング含む)に取り組む。		
		4週	Unit 2 The History of QR Code (Part 1)		(復習) Unit 1の単語テスト/QRコードの開発にまつわる英文を読み、筆者の意図を理解する。		
		5週	Unit 2 The History of QR Code (Part 2)		Part 2の本文読解と練習問題 (リスニング含む)に取り組む。		
		6週	Unit 3 Codes and Ciphers (Part 1)		(復習) Unit 2の単語テスト/ 暗号についての英文を読み、筆者の意図を正しく理解する。		
		7週	Unit 3 Codes and Ciphers (Part 2)		Part 2の本文読解と練習問題 (リスニング含む)に取り組む。		
		8週	Unit 3 Codes and Ciphers (Part 3)		Part 3の本文読解と練習問題 (リスニング含む)に取り組む。		
	2ndQ	9週	Unit 4 Can Robots Be Good Companions? (Part 1)		(復習) Unit 3の単語テスト/ Robotの進化についての英文を読み、筆者の意図を理解する。		
		10週	Unit 4 Can Robots Be Good Companions? (Part 2)		Part 2の本文読解と練習問題 (リスニング含む)に取り組む。		
		11週	Unit 4 Can Robots Be Good Companions? (Part 3)		Part 3の本文読解と練習問題 (リスニング含む)に取り組む。		
		12週	Unit 5 Laterality: Left-handed versus Right-handed (Part 1)		(復習) Unit 4の単語テスト/ 右利きと左利きの差についての英文を読み、筆者の意図を正しく理解する。		
		13週	Unit 5 Laterality: Left-handed versus Right-handed (Part 2)		Part 2の本文読解と練習問題 (リスニング含む)に取り組む。		
		14週	Unit 5 Laterality: Left-handed versus Right-handed (Part 3)		Part 3の本文読解に取り組む。		
		15週	Unit 5 Laterality: Left-handed versus Right-handed (Part 3)		引き続き本文を読みながら、練習問題 (リスニング含む)を解く。		
		16週	前期末試験				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。		3	

			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
			説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
			平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
			母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
			毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	3	
			自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	
			毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	3	
			自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	

評価割合

	試験	単語テスト	夏季課題	e-learning確認ノ ート	その他	合計
総合評価割合	80	10	7	3	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0
総合評価割合	80	10	7	3	0	100